

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	グループホームにおいて対応困難により身体拘束を行っている。 それに向けた研修、勉強会が数少ない。	身体拘束ゼロに向けた取り組みを強化。 結果的には身体拘束は行わない。	介護記録への実施内容の記載を徹底し、自分が行っている身体拘束について再認識する。 また、研修や勉強会を定期的実施し、また対応マニュアルを設置する。他にもプライバシー保護や権利擁護についても合わせて研修	6ヶ月
2	1	地域密着型サービスの意義に沿った理念や基本方針が確立していない。	理念や基本方針の確立。 それに沿ったケアがなされ、当事業所の考え方の拠り所とする。	現在すでに行っているが、地域密着型サービスの意義に沿った法人としてのまた、事業所としての理念等を会社をあげて決定する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。